



◆ 目次 ◆

会長あいさつ	1
親と子の市内まるごとクリーン作戦に参加して	2
親と子の市内まるごとクリーン作戦 PART 2	
川辺の清掃実績	3
ホットニュース	4



《会長あいさつ》

志木市川と街をきれいにする運動推進協議会
会長 星野博之

川と街をきれいにする運動推進協議会会員の皆様には、日頃から当協議会の運営にご協力いただき、誠にありがとうございます。

天候不順や新型コロナウイルス感染症の影響により、平成30年10月以来行うことが出来なかった「親と子の市内まるごとクリーン作戦 PART II 川辺の清掃」を、令和5年10月22日（日）に皆様のご協力により行うことができました。ありがとうございました。改めて深く感謝申し上げます。

さて、本活動を中止している期間中、志木市役所新庁舎の完成、いろは親水公園のリニューアル、新河岸川・柳瀬川の堤防整備等、私たちの活動地域には大きな変化がありました。そういった活動地域の変化の中、私たちの美化活動や環境保全に携わる活動は、昨今主流になってきておりますSDGsにもつながる重要でとても大切な活動であると改めて感じております。

また、この活動を通して会員様同士の交流や連帯感を生み出す場としての役割を担えればとも考えております。

私たちは今後とも、地域の美化活動や環境保全活動に取り組んでまいります。しかし、さらに美しい街を作り上げていくには皆様のご協力が不可欠です。今後も皆様手を携えていただき、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

親と子の市内まるごとクリーン作戦に参加して

志木市役所 会計課 細井 皓介

先日、クリーン作戦に参加しました。今回が初めての参加だったので、どんな経験になるのかワクワクしていました。

清掃は、新河岸川や柳瀬川の河川敷を対象にしたもので、志木市の子供たちやその親など、多世代での参加があったのが印象的でした。3つのコースに分かれて作業を開始し、わたしたちは一時間ほどで、公園内や河川敷のあちこちをキレイにしました。私が拾ったごみはタバコの吸殻やペットボトルのキャップなど、小さなごみがほとんどでしたが、参加者がひとしきり集めたごみを見てみると、大きなごみの山となっており、日ごろのわたしたちが環境に無頓着である事実には驚きと心配を感じました。

わたしたちが拾ったごみの量からすると、それが少なからず環境に影響を与えているのは明らかです。これらのごみが風で飛ばされたり、雨水で流れて海へ行き着いたりして、生態系に悪影響を及ぼす可能性があると思うと、ごみをポイ捨てすることの重大な結果を改めて認識しました。

クリーン作戦を通じて、わたしたちの小さな行動が集まれば大きな環境改善に繋がることを身を持って体験し、日々の生活でも環境に配慮することの大切さを学びました。また、地域の人々との協力を通じて新たなつながりを感じることができ、自分自身の生活にも心地よい影響を与えることができました。これからもボランティア活動に参加し、自分にできることを行う機会を持ち続けていきたいと思えます。

クリーン作戦は、わたしたちの行いが周囲の環境にどれほど大きな影響を与えるかを教えてくれる素晴らしいものだと思います。わたしたち一人一人が少しでも配慮することで、志木市の川と街はより美しいものになります。今後も簡単な行動を積み重ねて、「ずっと住み続けたい、人と川で彩る快適なまち」への一歩に繋げていきたいと感じました。

志木市役所 産業観光課 前田 裕人

私が、令和5年10月22日（日）に開催された「親と子の市内まるごとクリーン作戦」に参加して非常に驚いたことは、普段から目にする機会の多い柳瀬川や新河岸川の周辺に多くのゴミが落ちていたことです。クリーン作戦が始まる前、私はそこまでゴミが落ちているとは考えていませんでした。しかし、実際にゴミ拾いを始めてみると、普段はあまり人通りの多くないような、少し外れた道には多くのゴミが落ちていました。約一時間程度の清掃活動でしたが、支給されたゴミ袋はいっぱいになり、中には袋に入りきらないような大きさのゴミもあって、最後には両手が塞がってしまうほどでした。自分が普段、どれだけ周りが見えていないかを実感するとともに、ゴミに対する認識を改めなければならないと気づきました。

また、市内の清掃活動に参加することは、地元愛の醸成に繋がるということに気づくこともできました。私は、清掃活動に参加し、新河岸川・柳瀬川周辺が少しずつ綺麗になっていく様子を見て、大きな満足感や達成感を得ることができました。その満足感や達成感が、次回以降の「親と子の市内まるごとクリーン作戦」への参加を促し、志木市に貢献したいという気持ちを育むのだと思います。

清掃活動は、一度行えば良いというものではなく、継続して実施することが重要だと思います。私自身も、次回以降の「親と子の市内まるごとクリーン作戦」にも積極的に参加し、志木市の環境保全に貢献していきたいと思えます。

志木市役所 市民活動推進課 細田 詩織

小学生の時に参加した「親と子の市内まるごとクリーン作戦」。市役所職員として再び参加したことで、この活動がもたらすものが街の美化だけではないということに気がきました。

当日、新河岸川清掃区域の会場には朝早くから多くの人が集まっており、お喋りをしたり、県南西部消防音楽隊の演奏を楽しんだり、和気藹々とした雰囲気から活動が始まりました。私はいろは親水公園の左岸を往復するコースに参加しました。列の最後尾付近にいましたが、川の近くの草むらや側溝、低木の下を探してみると、タバコの吸い殻や小さなビニール片などがたくさん見付かりました。ゴミ袋が膨らんでいく度に達成感を覚えつつ、これらのゴミが一人ひとりのポイ捨てによるものであることを考えざるを得ませんでした。いろは親水公園でご高齢の方から「皆さんなんでゴミ拾いをしているんですか？」と聞かれる場面があり、クリーン作戦の趣旨をお伝えすると「ご苦労さます。ありがとう。」という言葉をいただきました。また、市役所に戻ると、子どもたちが楽しそうにpH測定などを体験していたことも印象的でした。

これらの経験を通じて、「親と子の市内まるごとクリーン作戦」は街の美化だけでなく、市民・職員の交流の場となり、にぎわいを生み出していることや、様々な世代が環境について考える機会となるという面でも重要だと実感しました。これからは日頃からゴミに対する意識を高め、またクリーン作戦にも積極的に参加し、志木市がよりよい街となるよう努めたいと思います。

親と子の市内まるごとクリーン作戦 PART 2 川辺の清掃 実績

○参加者集計

	大人	子ども	計
新河岸川（市役所）	315人	41人	356人
柳瀬川（富士見橋）	107人	25人	132人
柳瀬川（志木大橋）	59人	3人	62人
合計	481人	69人	550人

○回収したゴミの量

	重量	前回実績	前回比
可燃ゴミ	280kg	320kg	-40kg
ビン・缶・粗大ゴミ	180kg	200kg	-20kg
合計	460kg	520kg	-60kg



○秋の活動参加者の推移

平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度から令和4年度	令和5年度
927人	天候不良により中止	763人	天候不良やコロナウィルスにより中止	550人



ホ ッ ト ニ ュ ー ス



○志木市環境市民会議による環境ブースを設置しました

志木市では、志木市環境市民会議を設置しています。

この会議は、環境に係る関係団体や識見を有する人や公募による市民により構成されています。

今回のクリーン作戦では、新河岸川（市役所）会場に市民会議のブースを設け、市民の皆様は川の
水質に関心を持ってもらうため、川や生活排水の水質を調べることをテーマとして取り上げました。

このブースでは、来訪者に①水の透視度テストや②COD
パックテスト（水の汚れ具合を計る）、③pH（水が酸性か
アルカリ性を判断する）テスト等を行っていただきました。

比較対象は富士下橋付近の湧き水・新河岸川の水・
柳瀬川の水・米のとぎ汁・お酢・漂白剤（pHテストのみ）
で、そのテスト結果は、透視度とCODパックテストに
おいて富士下橋付近の湧き水が最も結果が良くそれに次い
で柳瀬川、新河岸川の水という順番でした。pHテストに
関しては、お酢と漂白剤を除く全ての水が同程度の数値と
いう結果になりました。



【次回のクリーン作戦のご案内】

「親と子の市内まるごとクリーン作戦 PART 1 志木市の大そうじ」は、令和6年5月11日（土）
開催を予定しております。

クリーン作戦は、親と子が気軽に楽しく参加できるイベントです。

【編集後記】

令和5年10月22日（日）に実施された「親と子の市
内まるごとクリーン作戦 PART 2 川辺の清掃」は新型
コロナウイルス感染症や天候不良の影響で、5年ぶりの
開催となりました。事務局の中でも経験をしたことがな
い者が多くおり、不安の中で開催されたクリーン作戦で
したが、無事に終わることができ安堵しています。

その中で、参加された多くの方が大量のごみを拾って
くださり、「どこにそんなごみが!？」と思うようなご
みまで拾っていただき驚くばかりでした。

来年の5月11日（土）には、クリーン作戦 PART 1
を開催する予定ですので、皆様のご参加をお待ちしてお
ります。

引き続き、皆様からのご支援・ご協力をお願い申し上
げます。

事務局 小林

毎年5月の第2土曜日と10月の第4
日曜日は「志木市の環境デー」です



編集・発行

志木市川と街をきれいにする運動推進協議会

事務局 志木市役所 市民生活部 環境推進課

住所 〒353-8501

志木市中宗岡一丁目1番1号

電話 048-473-1492

FAX 048-474-4462 Email kankyou@city.shiki.lg.jp

この川・街エクスプレスは古紙・パルプ配合率70%以上再生紙を使用しています。